

令和元年度
事業報告書

期間 自 平成 31 年 4 月 1 日
至 令和 2 年 3 月 31 日

社会福祉法人横須賀市社会福祉協議会

事業報告 目次

事業報告概要	1
1 誰もが自分らしく暮らしていくことができるように、多様な支え合いを形にしていこう	4
2 ご近所同士仲良くして地域の力を高めよう	10
3 地域にはさまざまな人たちがいることを理解し、誤解・偏見のない地域づくりに努めていこう	12
4 自分にあった情報を得て役立てよう	16
5 身近な地域の福祉活動を進めていこう	18
6 さまざまな人たちを支援できる活動を進めていこう	24
7 さまざまな機関・団体・個人が協働して、大きな力を生み出していこう	25
8 円滑な法人運営をめざして	32

令和元年度 事業報告概要

元号が平成から令和に改められ、令和元年度は、横須賀市社会福祉協議会（以下、市社協）の設立後、経験したことのない状況が続いた年度となりました。9月の台風15号の被害では千葉県南房総市災害ボランティアセンターへ1名の職員を派遣し、10月の台風19号の被害では、県内19市町村で災害救助法が適用され、県内で初めて2市に災害ボランティアセンターが立ちあげられました。2月以降は、新型コロナウイルスの感染拡大が世界的に深刻な状況となり、感染拡大防止のため、予定されていた行事や会議を中止としました。社会全体が困難な状況となる中で、スマートフォンの幅広い世代への普及、インターネット、SNSの影響力について実感するとともに、改めて地域での見守り活動の重要性を再認識することとなりました。

1 誰もが自分らしく暮らしていくことができるように 多様な支え合いを形にしていこう

判断能力が不十分な高齢者や障害者が地域で安心して日常生活を送ることができるよう、権利擁護を推進しました。日常生活自立支援事業では、平成30年度に関係機関・事業所等を対象に実施した調査結果をもとに、求められる事業の実施体制について検討を重ねて報告書にまとめ、整備・充実に努めました。また、よこすか市民後見人等運営事業では、継続的に市民後見人を養成し、市民後見人の登録機関として市、専門職と連携しながら積極的に受任し、成年後見制度利用の支援、促進に努めました。

低所得世帯や障害者、高齢者がいる世帯への資金の貸付と相談・支援をする生活福祉資金貸付事業では、3月25日から開始された新型コロナウイルス感染症の影響による減収等で生活の維持が困難になった世帯を対象とする緊急小口資金等の特例貸付に相談が殺到し、多くの待機者が出るなど、対応に苦慮しました。また、運転ボランティアの協力を得て行う送迎サービス事業（福祉有償運送事業）、たすけあい資金の貸付、交通遺児激励金の支給、行路者法外援護に取り組みました。

2 ご近所同士仲良くして地域の力を高めよう

18地区社協における活動の支援と課題や今後の取り組みについて相互に理解し情報共有するため、地区社協部会会議（地区社協会長会議）、地区ボランティアセンター連絡会議を開催しました。また、ふれあいサロン活動等を推進する18地区社協の活動を支援しましたが、2月末以降は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、地域関係者を対象とする会議等を中止したほか、地区社協に対しては、地区ボランティアセンターの一時閉所、サロンや行事等の中止をお願いしました。

各地域に配置する社会福祉推進委員については、民生委員児童委員との情報共有、連携を促進するため、横須賀市民生委員児童委員協議会との共催で合同研修会を開催しました。また、令和2年4月1日実施の一斉改選の準備を進めました。

3 地域にはさまざまな人たちがいることを理解し 誤解・偏見のない地域づくりに努めていこう

「やさしさ広がれ」ふれあいフェスティバルは、市民協働型イベントとして、市内の企業、福祉施設、地域作業所、ボランティア団体、地域団体の参加、協力により、多くの市民が来場し、参加団体と来場者、参加団体同士、来場者同士がふれあいながら福祉への理解を深めました。

また、福祉教育事業では、市内の高校生を対象に福祉施設で行う「高校生福祉体験学習（はまゆうキャンプ）」、高校生や大学生等で実行委員会をつくり、障害児とボランティアが1泊2日を一緒に過ごす「ふれあいキャンプ」、手話・点字・視覚障害者誘導法・車椅子等について学ぶ「小・中・高等

学校ボランティアスクール」などを実施しました。

4 自分にあつた情報を得て役立てよう

広報啓発事業として、『社協だより よこすか』を年4回発行し地域の協力を得て全戸配布するとともに、ホームページをとおして広く市民に地域福祉活動の情報提供と地域福祉の啓発を行いました。また、福祉のまちづくり出張トークを行い、市社協事業や地域福祉の理解促進に努めました。

5 身近な地域の福祉活動を進めていこう

地域共生社会の実現に向けた地域づくりを推進するため、多くの地域福祉関係者の参加により地域福祉サミットを開催しました。また、地区社協の活動を推進するため、各種助成を行いました。第5次地域福祉活動計画の推進において、現状把握の基盤としている地区懇談会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止となりました。

よこすかボランティアセンターにおいては、ボランティアの登録、需給調整をはじめ、『ボランティアニュース』『ボランティア活動のしおり』の発行、ホームページによる情報提供、ボランティア連絡協議会への助成、各種講座・研修の開催等を行いました。また、布おもちゃ・布えほんの製作貸出、布おもちゃ親子サロン“ポケット”ひろば、おもちゃの病院の開催、市や各種団体との協働による「ひくてあまたプロジェクト（生涯現役フォーラム）」の企画へ参加しました。

6 さまざまな人たちを支援できる活動を進めていこう

5年ごとに改訂している災害時ボランティアセンター設置運営マニュアルを9月に改訂しました。また、災害時のボランティア活動の拠点となる災害時ボランティアセンターについて、市の関係部局、横須賀災害ボランティアネットワークとともに、災害時ボランティアセンター運営検討会を開催し、設置・運営訓練を行い、あわせて、東日本大震災により市内に避難された方々の交流、相談の場として「横須賀しゃべり場」を開催しました。

7 さまざまな機関・団体・個人が協働して 大きな力を生み出していこう

地域のさまざまな機関、団体、市民等の協力を得て、共同募金運動に取り組みました。また、多種多様な機関・団体等との連携を進めるため、在宅療養連携会議や地域ケア会議等へ参加しました。さらに、福祉人材の確保、育成に関する事業として、市社協施設部会と県社協かながわ福祉人材センターとの共催により、「福祉のしごと☆就職相談会」を開催しました。

神奈川県共同募金会横須賀市支会、横須賀市民生委員児童委員協議会、横須賀市ボランティア連絡協議会、横須賀災害ボランティアネットワーク、「やさしさ広がれ」ふれあいフェスティバル実行委員会の各事務局を担い、これら関係団体の事業推進をとおして地域福祉活動を展開しました。また、湘南ブロック社協連絡協議会への参加、視察の受入れ等を行い、近隣及び他都市社協等との連携を図りました。その他、横浜 DeNA ベイスターズ・ファームホームゲーム招待事業（湘南衣笠ゴルフ・チャリティシート）や横浜 F・マリノス ホームゲーム招待事業に協力しました。

8 円滑な法人運営をめざして

これら市社協事業を推進するため、社会福祉法人制度改革に応じて改正した定款、諸規程に基づき、理事会・評議員会を中心に円滑な法人運営に努めました。なお、3月に開催を予定していた理事会・評議員会については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため決議の省略にて行いました。また、役

員研修会は中止としました。

正会員が所属する施設部会、民生委員部会、保護司部会、地区社協部会、団体部会、教育文化福祉部会の各部会では、部会活動をとおして共通の問題の調査研究と会員相互の交流を深めました。

また、『社協だより よこすか』やホームページにより広報活動に努め、正会員・賛助会員の加入促進、寄付金・寄付物品の受け入れを行いました。

緊急事態時の事業を適切に継続・運営することを目的とした横須賀市社協事業継続計画（BCP）を4月に策定し、災害時ボランティアセンター設置運営マニュアルの改訂にあわせ10月に改訂しました。

1 誰もが自分らしく暮らしていくことができるように、多様な支え合いを形にしていこう

(1) 日常生活自立支援事業

ア 福祉サービス利用援助・日常的金銭管理サービスにおける対応状況（定期訪問）

定期訪問回数 延 761 回

イ 初回相談状況 (単位：件)

相談内容 相談者		事業紹介・ 後見制度に 関すること	具体的な 相談	その他	合計
高齢者		13	31	3	47
障害者	知的		4	1	5
	精神	7	15	5	27
	身体	3			3
その他		4			4
合計		27	50	9	86

ウ 契約前後の対応状況（定期訪問外） (単位：件)

区分 対応者	個別対応		合計
	契約前	契約後	
専門員	543	2,993	3,536
担当職員	63	663	726
生活支援員	11	114	125
合計	617	3,770	4,387

※契約前：訪問調査／契約後：金融機関等への手続き、モニタリング実施、ケース会議出席

エ 契約状況 (単位：件)

サービス 内容 利用者		福祉サービス利用援助・ 日常的金銭管理サービス			書類等預かりサービス					
		新規契約		解約	年度末現数	新規契約		解約	年度末現数	
高齢者 (概ね 65 歳以上)		7	(5)	10	(8)	19	(15)			
障害者	知的	1	(1)			12	(3)			4 (0)
	精神	2	(1)	3	(3)	16	(12)			
	身体					0				
その他				1	(1)	1	(1)			
合計		10	(7)	14	(12)	48	(31)	0 (0)	0 (0)	4 (0)

※（ ）の数字は、うち生活保護受給者数を表す。

オ 日常生活自立支援事業審査会の開催 4 回

カ ケースカンファレンスの実施 8 回

キ 「横須賀における日常生活自立支援事業実施体制の整備・充実に向けた調査・検討結果報告書」の作成

(2) よこすか市民後見人等運営事業

ア 成年後見制度等相談対応件数 6 件

(内訳)

相談方法別	電話		3	相談者別	本人		2
	来所		3		家族		4
	その他		0		関係機関等	行政	0
対象者別	高齢者		5			ケアマネジャー	0
	障害者	知的	1			福祉医療等関係機関	0
		精神	0			民生委員	0
	その他		0			その他	0

イ よこすか市民後見人養成研修（第 10 期）の実施

(ア) 事前説明会

令和元年 7 月 25 日（夜の部） 市社協 第 2 会議室 26 人

令和元年 8 月 1 日（昼の部） 市社協 第 2 会議室 25 人

(イ) 基礎編（講義・演習形式 6 日間／20 時間）

市社協 第 2 会議室

ボランティアセンター 第 3 活動室

開催日	内容	参加人数
第 1 回 令和元年 9 月 5 日	「横須賀市社会福祉協議会について」 「市民後見人とは」 「精神障害者の理解」 「知的障害者の理解」	51 人 (受講生 50 人・聴講生 1 人)
第 2 回 平成元年 9 月 12 日	「高齢者・認知症の理解」 「民法」	51 人 (受講生 48 人・聴講生 3 人)
第 3 回 令和元年 9 月 19 日	「日常生活自立支援事業」 「成年後見制度の概要 1」 「成年後見制度の概要 2」	51 人 (受講生 48 人・聴講生 3 人)
第 4 回 令和元年 9 月 26 日	「高齢者関係の施策」(知的障害者) 「施設の概要」(知的障害者) 「知的障害者の日々の暮らしを知る」 「施設利用者と成年後見制度の関わり」	50 人 (受講生 48 人・聴講生 2 人)
第 5 回 令和元年 10 月 3 日	「障害者関係の法律と施策」 「施設の概要」(精神障害者) 「精神障害者の日々の暮らしを知る」 「施設利用者と成年後見制度の関わり」 「成年後見制度と市町村責任」	48 人 (受講生 46 人・聴講生 2 人)
第 6 回 令和元年 10 月 10 日	「地域包括支援センターの概要」 「消費者契約法」	48 人 (受講生 42 人・聴講生 6 人)

	「特定商取引法の概要」 「事例報告」	
--	-----------------------	--

(ウ) 応用編（講義・演習形式 6 日間／20 時間）

市社協 第 2 会議室

ボランティアセンター 第 3 活動室

開催日	内容	参加人数
第 1 回 令和元年 10 月 24 日	基礎編のおさらい 「対人援助とコミュニケーション」	25 人 (受講生 19 人・聴講生 6 人)
第 2 回 令和元年 10 月 31 日	「成年後見人として必要な倫理」 「申立てから選任直後の実務」 「成年後見人の実務／財産管理」	26 人 (受講生 18 人・聴講生 8 人)
第 3 回 令和元年 11 月 7 日	「生活保護制度」「健康保険制度」 「年金制度」	26 人 (受講生 19 人・聴講生 7 人)
第 4 回 令和元年 11 月 14 日	「成年後見と税務」 「成年後見人の実務／身上監護」	25 人 (受講生 18 人・聴講生 7 人)
第 5 回 令和元年 11 月 21 日	「後見事務終了時の手続」 「後見に関する裁判所での手続き全般」 これまでの振り返りと意見交換	28 人 (受講生 18 人・聴講生 10 人)
第 6 回 令和元年 11 月 28 日	「事例検討（グループワーク）」 「専門職による講評」	19 人 (受講生 19 人)

(エ) 実務編（講義・演習・実習形式／令和 2 年 1 月～2 月）

受講者 13 人

オリエンテーション

令和元年 12 月 19 日 市社協 第 2 会議室

実習及び演習

令和 2 年 1 月 10 日～2 月 20 日

専門職同行実習 受講者 1 人につき 1 回実施

令和 2 年 2 月 4 日 施設実習 サポートセンターかいふう、シャローム

令和 2 年 3 月 5 日 実習報告会 市社協 第 2 会議室

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止（以降、「※中止」）

(オ) 修了証書授与式

令和 2 年 3 月 12 日 市社協 第 2 会議室 ※中止

ウ 市民後見人登録者数 31 人（令和 2 年 3 月 31 日現在）

エ 市民後見人の後見人等受任状況 (単位：件)

	前年度末	新規	終了	年度末現数
後見	19	4	5	18
保佐	2	1	0	3
補助	0	1	0	1
合計	21	6	5	22

オ 市民後見人の活動回数 3,835 回

- カ 市民後見人向け保険加入・脱退手続き 24 件
- キ 申立に係る市民後見人の推薦 7 件
 (内訳) 市長申立 4 件
 本人申立 3 件
- ク 市民後見人の後見等監督人就任 11 件 (令和 2 年 3 月 31 日現在)
- ケ 受任調整会議の開催
 平成 31 年 4 月 16 日 市役所 3 号館 303 会議室
 令和元年 9 月 13 日 市役所分館 福祉部会議室
- コ よこすか市民後見人連絡会の開催
 第 1 回 令和元年 5 月 16 日 市社協 第 2 会議室
 第 2 回 令和元年 8 月 22 日 市社協 第 2 会議室
 第 3 回 令和元年 11 月 21 日 市社協 第 2 会議室
 第 4 回 令和 2 年 2 月 20 日 市社協 第 2 会議室
 ※第 4 回は専門職後見人との合同連絡会
- サ よこすか市民後見人等運営事業推進会議の開催
 第 1 回 令和元年 6 月 5 日 市社協 第 2 会議室
 第 2 回 令和 2 年 2 月 5 日 市社協 第 2 会議室
- シ 啓発講座の開催
 令和元年 8 月 24 日 総合福祉会館 第 1 音楽室 70 人
 「成年後見はじめて講座」
 公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート神奈川県支部
 橋本 健司 氏 (司法書士)
- ス 事業・制度説明
 令和元年 10 月 11 日 越谷市・越谷市社会福祉協議会による視察 (よこすか市民後見人等運営事業、中核機関・協議会について)
- セ 各市町村行政・社協等からの調査対応 4 件
- ソ 法律顧問の設置 2 人 (弁護士・司法書士各 1 人)
- タ 他機関が開催する成年後見制度に関する情報交換会等への出席
 成年後見制度情報交換会 (横須賀市福祉部高齢福祉課) 4 回
 法人後見実施社協連絡会 (県社協) 2 回
 成年後見に関する連絡協議会 (横浜家庭裁判所、県、県社協) 2 回
 成年後見制度に関する意見交換会 (県、県鎌倉保健福祉事務所) 2 回
 権利擁護ネットワーク構築に向けた中核機関設置連絡会 (県社協) 1 回

チ 横浜家庭裁判所横須賀支部後見係との打合せ 2 回

ツ 関係行政機関との打ち合わせ 随時

(3) 生活福祉資金貸付事業**ア 相談・貸付件数**

資金名	相談件数(新規・借受者)				貸付・償還・移管					貸付件数		
	計	来所	電話	訪問等	申請 件数	決定 件数	決定金額	完済 件数	移管 件数	計	事務局扱 担当ケース	民生委員 担当ケース
総合支援資金	116	16	100					9	3	104	104	
生業費	5		5							2	2	
技能習得費	17	6	11					1		7	3	4
住宅増改築・補修等費	2		2									
福祉用具等購入費												
障害者用自動車購入費	27	1	26							10	6	4
療養費	77	13	61	3						9	3	6
介護費												
災害援護費	9	1	8							1		1
冠婚葬祭費	4	1	3									
転宅費・給排水設備等設置費	79	12	66	1						11	9	2
その他日常生活上一時的に必要な経費	289	45	238	6	4	4	501,000	1		12	4	8
緊急小口資金	375	64	307	4	11	1	200,000	1		31	31	
教育支援資金	361	52	282	27				7		83	39	44
不動産担保型生活資金	57	2	54	1				1		1	1	
要保護世帯向け不動産担保型生活資金	40	2	32	6	1							
臨時特例つなぎ資金										4	4	
離職者支援資金	11		11					1		9	9	
その他(たすけあい資金 他)	91	18	66	7								
合計	1,560	233	1,272	55	16	5	701,000	21	3	284	215	69

緊急小口資金の件数及び金額は、令和2年3月25日から開始された新型コロナウイルス感染症の影響により収入減少した世帯を対象とする特例貸付を含む。申請件数 11 件（借入申込額 1,600,000 円）のうち、令和元年度中に貸付決定した件数及び金額は上の表のとおり。

イ 住所不明調査 37 件

(4) たすけあい資金貸付事業

地区社協、福祉事務所に預託 234 件 6,032,437 円

(5) 交通遺児等援護事業

交通遺児激励金・見舞金の支給 激励金 2 件 100,000 円

(6) 災害援護費見舞金事業

災害見舞金の給付

罹 災 世帯数	罹災世帯の内容 (件数)							給付金額 (円)
		全焼	半焼	全壊	半壊	死亡	重傷	
23	23	3	2	4	8	6	0	360,000

(7) 行路者交通費等

行路者等法外援護	12 件	36,260 円
----------	------	----------

(8) ハンディキャブ等による送迎サービス事業（福祉有償運送事業）

委託先	ハンディキャブよこすか（運転ボランティア 20 人）
使用車輛	トヨタ・ファンカーゴ（市社協所有） トヨタ・ラクティス（市社協所有）
運転ボランティア所有自家用車	（17 台）
利用件数	830 件
移送人数	1,187 人
総移送距離	4,611km（実運転距離 12,527km）
総活動時間	1,357 時間 44 分
実利用人数	45 人（登録利用会員数 109 人）

2 ご近所同士仲良くして地域の力を高めよう

(1) 18 地区社会福祉協議会活動支援

地区社協（18 地区）

港南・中央・安浦・よこすか海辺ニュータウン・三春町・上町第 1・上町第 2・追浜・田浦・逸見
衣笠・大津・浦賀・久里浜・北下浦・武山・長井・大楠

ア 地区社協部会の開催

- | | | | |
|-------|--|-------------|--|
| 第 1 回 | 平成 31 年 4 月 18 日 | 市社協 第 2 会議室 | |
| | 平成 30 年度地区社協部会事業報告・決算 他 | | |
| 第 2 回 | 令和元年 7 月 18 日 | 市社協 第 2 会議室 | |
| | 地区社協会長の交代について 他 | | |
| 第 3 回 | 令和元年 9 月 19 日 | 市社協 第 2 会議室 | |
| | 令和元年度 社会福祉推進委員活動費（10・11・12 月分）の交付について 他 | | |
| 第 4 回 | 令和元年 11 月 19 日 | 市社協 第 2 会議室 | |
| | 令和元年度 地区ボランティアセンター運営助成金（1・2・3 月分）の交付について 他 | | |
| 第 5 回 | 令和 2 年 2 月 13 日 | 市社協 第 2 会議室 | |
| | 令和 2 年度 地区社協への交付金について 他 | | |

イ 社会福祉推進委員研修会の開催

（ア）新任研修 「福祉（地域福祉）とは／社会福祉協議会／社会福祉推進委員制度／その他」

令和元年 9 月 6 日	市社協 第 2 会議室	22 人
令和元年 9 月 7 日	市社協 第 2 会議室	14 人

（イ）全体研修 （「民生委員児童委員・社会福祉推進委員合同研修会」として市民児協と共催）

令和元年 9 月 17 日	よこすか芸術劇場	民生委員児童委員	455 人
		社会福祉推進委員	555 人
		その他地域関係者	6 人

「愉しく福祉活動をつづけるコツ」

〈講師〉横須賀市レクリエーション協会 代表 岸 正晴 氏

ウ ふれあいサロン活動の推進

（ア）18 地区社協を単位にサロン活動を推進 255 ヲ所

（対象者別内訳）

限定なし	52 ヲ所
高齢者	166 ヲ所
高齢者と子ども	4 ヲ所
高齢者と障害者	6 ヲ所
高齢者を中心に誰でも	1 ヲ所
子どもと保護者	26 ヲ所

(イ) ふれあいサロン・社協行事傷害補償の取り扱い

保険種別	受付(件)	加入サロン・行事(件)	加入者数(延人)
ふれあいサロン・社協行事傷害補償	29	196	50,932

(2) ボランティアセンター連絡会議の開催 4回

開催日	内容
平成31年4月25日 市社協 第2会議室	連絡・報告事項 寄付物品の有効な活用方法を検討する試験的な実施について 他 依頼事項 地区ボランティアセンター活動記録の提出について 他
令和元年7月23日 市社協 第2会議室	横須賀市（高齢福祉課）より 地域包括ケア支援システムについて 連絡・報告事項 令和元年度地区ボランティアセンター運営費助成金（7・8・9月分）の交付について 他 依頼事項 令和2年度 地区ボランティアセンター家賃額確認票について 意見交換 「これからの地区ボランティアセンターが目指していききたいこと Vol.1」をテーマに1及び2の内容について 1. 地域住民が気軽に集まって交流できる場所 2. さまざまな世代の方々が担い手、受け手の立場をこえてつながれる場所
令和元年10月23日 市社協 第2会議室	横須賀市（高齢福祉課）より 地区ボランティアセンターへのヒアリングのご協力について 連絡・報告事項 令和元年度地区ボランティアセンター運営費助成金（10・11・12月分）の交付について 他 意見交換 「これからの地区ボランティアセンターが目指していききたいこと Vol.2」をテーマに1及び2の内容について 1. 地域住民が困ったことを気軽に相談できる場所 2. 地域の耳より情報や生活者目線の地域資源情報が集まる場所
令和2年1月28日 市社協 第2会議室	連絡・報告事項 令和元年度地区ボランティアセンター運営費助成金（1・2・3月分）の交付について 他 意見交換 「これからの地区ボランティアセンターが目指していききたいこと Vol.3」をテーマに1の内容（再議論）について 1. 地域の耳より情報や生活者目線の地域資源情報が集まる場所

地区ボランティアセンターへの訪問（活動状況の情報交換等）

3回

3 地域にはさまざまな人たちがいることを理解し、誤解・偏見のない地域づくりに努めていこう

(1) 「やさしさ広がり」ふれあいフェスティバルの開催

「やさしさ広がり」ふれあいフェスティバル 2019（第 24 回）

令和元年 6 月 2 日 総合福祉会館 来場者 5,500 人／参加団体 51 団体

(2) 福祉教育事業

ア 高校生福祉体験学習（第 44 回はまゆうキャンプ）

令和元年 7 月 30 日～ 8 月 1 日 79 人／14 施設

興寿苑、シャローム、ヒューマン、さくらの里山科、サポートセンターかいふう

三浦しらとり園、横須賀ヘーメット、神奈川後保護施設、認定こども園善隣園

公郷こども園、衣笠愛児園、日の出保育園、長岡こども園、長井婦人会保育園

（高校生福祉体験学習（はまゆうキャンプ）参加状況）（単位：人）

施設名 学校名	性別	興 寿 苑	シャ ロ ー ム	ヒ ュ ー マ ン	さ く ら の 里 山 科	サ ポ ー ト セ ン タ ー か い ふ う	三 浦 し ら と り 園	横 須 賀 ヘ ー メ ット	神 奈 川 後 保 護 施 設	認 定 こ ど も 園 善 隣 園	公 郷 こ ど も 園	衣 笠 愛 児 園	日 の 出 保 育 園	長 岡 こ ど も 園	長 井 婦 人 会 保 育 園	合計	
私立緑ヶ丘女子高等学校	女													1		1	1
	男															0	
私立横須賀学院高等学校	女		3	6	7		3			5	2	6	7		3	42	47
	男			3										2		5	
私立湘南学院高等学校	女															0	0
	男															0	
私立三浦学苑高等学校	女				1					1		3		2	2	9	15
	男						1		1	2	2					6	
県立追浜高等学校	女															0	0
	男															0	
県立横須賀高等学校	女															0	0
	男															0	
県立横須賀工業高等学校	女															0	0
	男															0	
県立横須賀大津高等学校	女															0	0
	男															0	
県立横須賀明光高等学校	女															0	0
	男															0	
県立津久井浜高等学校	女															0	0
	男															0	
県立大楠高等学校	女															0	0
	男															0	
県立海洋科学高校	女															0	0
	男															0	
市立横須賀総合高等学校	女	1			2		2			2	1	1	2	2	1	14	15
	男							1								1	
市外の高校生	女													1		1	1
	男															0	
合計	女	1	3	6	10	0	5	0	0	8	3	10	9	6	6	67	79
	男	0	0	3	0	0	1	1	1	2	2	0	0	2	0	12	
	計	1	3	9	10	0	6	1	1	10	5	10	9	8	6		

イ 第42回ふれあいキャンプ・ふれあいキャンプ実行委員会

令和元年 8 月 17 日～18 日（1泊2日） 鴨居コミュニティセンター及び周辺

参加者 142 人

（内訳）プレーヤー	23 人（障害児）
ボランティア	40 人（障害児と接するボランティア）
養護学校教諭	7 人（教諭・看護師）
運営サポーター	9 人（参加者 OB を含む）
実行委員	14 人
調理ボランティア	34 人（浦賀地区社協）
ボーイスカウト	8 人（外出中止のため活動なし）
アドバイザー	1 人
来賓等	3 人
事務局	3 人

協力 浦賀地区社会福祉協議会、日本ボーイスカウト神奈川連盟横須賀地区協議会
県立武山養護学校、県立岩戸養護学校、鴨居コミュニティセンター、鴨居小学校
鴨居デイサービスセンター、県立観音崎公園

ふれあいキャンプ実行委員会 20 人

（内訳）実行委員	14 人（高校生 7 人・大学生 7 人（実習生 2 人を含む））
アドバイザー	3 人（アドバイザー 1 人・OB 2 人）
事務局	3 人

	開催日・場所	主な取り組み内容
1	令和元年 5 月 25 日 ボランティアセンター 第2活動室	・オリエンテーション・自己紹介 お互いを知ることから始めよう ・去年の「ふれあいキャンプ」を映像で見よう ・ミニ講座「ボランティア活動ってなに」
2	令和元年 6 月 8 日 ボランティアセンター 第3活動室	・ミニ講座「知的障害について」 ・「さぼほり広場」について知ろう ・「さぼほり広場」でやるレクを決めよう
3	令和元年 6 月 15 日 総合福祉会館 第1音楽室	・ボランティア体験「さぼほり広場」に参加しよう ・ふれキャン OB に話を聞いてみよう
4	令和元年 6 月 22 日 ボランティアセンター 第3活動室	・「さぼほり広場」での経験を生かし、キャンプ当日のレクを考えよう ・必要な機材、資材、運営に必要なものをリストアップしよう
5	令和元年 7 月 6 日 鴨居コミュニティセンター及び周辺	・ふれキャン会場の「鴨居コミュニティセンター」へ行こう 歩き、見て、感じて、当日のプログラムをイメージしよう ・役割分担しながら、当日プログラムを考えよう ・当日の運営に必要なものをリストアップしよう
6	令和元年 7 月 13 日 ボランティアセンター 第3活動室	・キャンプ当日をイメージして企画したレクを完成させよう ・事前説明会の流れを知り、当日の動きをイメージしよう ・当日の準備（必要な材料づくり）をしよう
7	令和元年 7 月 20 日 ボランティアセンター 第3活動室	・事前説明会の役割分担をし、準備を進めよう ・当日の準備（必要な材料づくり）をしよう
8	令和元年 7 月 27 日 ボランティアセンター 第3活動室	・事前説明会の流れを確認しよう ・当日の準備（必要な材料づくり）
事前説明会 令和元年 8 月 3 日 総合福祉会館 ホール 他 会場の準備と運営 * 事前説明会（ボランティア向け、保護者向け） * 子ども・保護者・ボランティアの交流会		

9	令和元年 8 月 10 日 ボランティアセンター 第3活動室	・当日にむけての最終確認を行い、キャンプ全体のプログラムと役割分担を確認しよう。
前日 令和元年 8 月 16 日 (場所) 鴨居コミュニティセンター (内容) 会場設営		
当日 令和元年 8 月 17 日・18 日(1泊2日) (場所) 鴨居コミュニティセンター (内容) 今までの準備をもとに実践しよう		
10	令和元年 8 月 24 日 ボランティアセンター 第3活動室	・キャンプ当日や実行委員会を振り返り、次につなげよう

ウ 小・中・高等学校ボランティアスクール

No.	学校名	開催日	受講者数	学年	内容
1	田浦中学校	6 月 21 日	161	3 年	講話
2	城北小学校	6 月 26 日	94	4 年	手話
3	横須賀学院小学校	6 月 28 日	31	5 年	車いす
4	横須賀学院小学校	7 月 1 日	37	6 年	手話
5	野比小学校	7 月 2 日	82	4 年	点字
6	汐入小学校	7 月 3 日	11	4 年	講話
7	汐入小学校	7 月 3 日	11	4 年	誘導
8	横須賀総合高等学校	7 月 4 日	27	2 年・3 年	手話
9	城北小学校	7 月 9 日	94	4 年	要約筆記
10	汐入小学校	7 月 10 日	11	4 年	点字
11	久里浜小学校	7 月 11 日	126	4 年	手話
12	野比小学校	7 月 16 日	82	4 年	手話
13	小原台小学校	7 月 16 日	68	4 年	講話
14	小原台小学校	7 月 16 日	68	4 年	誘導
15	明浜小学校	7 月 17 日	111	4 年	点字
16	久里浜小学校	7 月 18 日	126	4 年	要約筆記
17	浦賀小学校	8 月 29 日	74	4 年	講話
18	浦賀小学校	8 月 29 日	74	4 年	誘導
19	城北小学校	9 月 3 日	94	4 年	講話
20	城北小学校	9 月 3 日	94	4 年	誘導
21	城北小学校	9 月 17 日	94	4 年	点字
22	横須賀学院小学校	9 月 18 日	29	4 年	講話
23	浦賀小学校	9 月 20 日	74	4 年	手話
24	小原台小学校	9 月 24 日	68	4 年	点字
25	横須賀学院小学校	9 月 25 日	29	4 年	点字
26	浦賀小学校	9 月 26 日	74	4 年	要約筆記
27	田戸小学校	9 月 30 日	104	4 年	講話
28	田戸小学校	9 月 30 日	104	4 年	誘導
29	城北小学校	10 月 1 日	94	4 年	講話
30	城北小学校	10 月 1 日	94	4 年	車いす
31	岩戸中学校	10 月 4 日	60	2 年	手話
32	望洋小学校	10 月 7 日	57	4 年	講話
33	望洋小学校	10 月 7 日	57	4 年	誘導
34	久里浜小学校	10 月 8 日	124	4 年	点字
35	岩戸中学校	10 月 10 日	60	2 年	要約筆記
36	浦賀小学校	10 月 10 日	74	4 年	車いす
37	久里浜小学校	10 月 24 日	124	4 年	講話
38	久里浜小学校	10 月 24 日	124	4 年	誘導
39	望洋小学校	10 月 28 日	57	4 年	点字
40	岩戸小学校	10 月 30 日	58	3 年	講話
41	岩戸小学校	10 月 30 日	58	3 年	誘導
42	久里浜中学校	11 月 5 日	266	1 年	講話

43	公郷小学校	11月6日	106	4年	手話
44	岩戸中学校	11月7日	60	2年	講話
45	岩戸中学校	11月7日	60	2年	誘導
46	久里浜中学校	11月7日	80	1年	手話
47	久里浜中学校	11月7日	80	1年	点字
48	久里浜中学校	11月7日	80	1年	誘導
49	久里浜中学校	11月7日	80	1年	車いす
50	公郷小学校	11月11日	106	4年	車いす
51	根岸小学校	11月12日	86	4年	手話
52	根岸小学校	11月15日	86	4年	講話
53	根岸小学校	11月15日	86	4年	誘導
54	神明中学校	11月15日	21	2年	手話
55	岩戸小学校	11月19日	58	3年	点字
56	岩戸中学校	11月21日	60	2年	点字
57	根岸小学校	11月25日	86	4年	点字
58	明浜小学校	11月26日	108	4年	車いす
59	根岸小学校	11月28日	86	4年	講話
60	根岸小学校	11月28日	86	4年	車いす
61	森崎小学校	12月6日	96	4年	講話
62	森崎小学校	12月6日	96	4年	誘導
63	桜小学校	12月9日	42	3年	講話
64	桜小学校	12月9日	42	3年	誘導
65	岩戸小学校	12月11日	58	3年	車いす
66	桜小学校	12月11日	42	3年	点字
67	岩戸中学校	12月13日	60	2年	車いす
68	津久井小学校	12月17日	54	4年	車いす
69	栗田小学校	12月17日	47	3年	手話
70	森崎小学校	12月19日	96	4年	点字
71	馬堀小学校	12月19日	46	4年	講話
72	馬堀小学校	12月19日	46	4年	車いす
73	栗田小学校	12月23日	47	3年	講話
74	桜小学校	1月9日	42	3年	手話
75	岩戸小学校	1月14日	58	3年	手話
76	桜小学校	1月17日	42	3年	車いす
77	栗田小学校	1月21日	47	3年	車いす
78	岩戸小学校	1月28日	58	3年	要約筆記
79	諏訪小学校	1月30日	56	4年	講話
80	諏訪小学校	1月30日	56	4年	誘導
81	大矢部中学校	1月31日	52	1年	手話
82	大矢部中学校	1月31日	52	1年	要約筆記
83	大矢部中学校	1月31日	52	1年	点字
84	大矢部中学校	1月31日	52	1年	車いす
85	大矢部中学校	1月31日	52	1年	誘導
86	岩戸中学校	2月25日	64	3年	車いす
合計	25校	86回	延 6,229人		
講師 【手話】 横須賀市聴覚障害者協会／横須賀手話指導勉強会 【点字】 横須賀市点訳奉仕会 【視覚障害者の誘導法】 横須賀ハンド・アイズ／横須賀市視覚障害サポート協会 【車いす】 華ぐるま 地区ボランティアセンター （港南・衣笠・大津・浦賀・久里浜・北下浦） 【要約筆記】 横須賀要約筆記勉強会「海」／横須賀中度失聴者・難聴者の会「こだま」 【講話】 阿部 忠夫 氏、渋谷 清二 氏、丸山 侑 氏、深作 旭 氏、川名 良一 氏					

(3) ボランティアセンター備品等整備修繕

布おもちゃ、車椅子など貸出備品の整備修繕をボランティアの協力により実施した。

4 自分にあった情報を得て役立てよう

(1) 広報活動事業

ア 「社協だより よこすか」の発行

4 月 (No.159) 155,000 部

「やさしさ広がれ」ふれあいフェスティバル、平成 30 年度共同募金運動結果第 1 報、共同募金 高額寄付者・企業・法人の紹介、あなたのまちの地区社協（武山）、あんしんセンターレポート、社会福祉推進委員、平成 31 年度 横須賀市社会福祉協議会の主な事業、湘南衣笠ゴルフチャリティシート、ふれあいキャンプ実行委員募集、ボランティアコーナー（年間予定等）等

7 月 (No.160) 155,000 部

令和元年「やさしさ広がれ」ふれあいフェスティバル開催報告、平成 30 年度共同募金配分結果報告、あなたのまちの地区社協（北下浦）、平成 30 年度市社協決算、よこすか市民後見人養成研修事前説明会、成年後見はじめて講座、よこすか市民後見人養成研修、ふれあいキャンプ当日ボランティア大募集、ボランティア学習会 等

10 月 (No.161) 155,000 部

赤い羽根共同募金、オレンジリボンたすきリレー、あなたのまちの地区社協（久里浜）、福祉のしごと☆就職相談会、災害時ボランティアセンターコーディネーター養成講座、災害時ボランティアセンター設置運営訓練、生涯現役フォーラム、各種行事の紹介、あんしんセンターレポート、障害者週間キャンペーン YOKOSUKA、第 20 回全国車椅子マラソン日産カップ追浜チャンピオンシップ 等

1 月 (No.162) 155,000 部

フッピー20 歳になりました、赤い羽根共同募金、あなたのまちの地区社協（浦賀）、赤い羽根仕様の自動販売機、福祉施設見学・体験会、久里浜地区社協婚活事業紹介、災害時に備えて学校体育館で宿泊体験、民生委員・児童委員一斉改選、あんしんセンターレポート、ボラ連キックオフフェスタ、令和元年台風第 19 号災害義援金 等

編集委員会 各号 1 回開催（年 4 回）

イ ホームページによる情報提供事業 (<http://www.yokosuka-shakyo.or.jp/shakyo/>)

更新回数 6 回（その他 随時更新）

主な更新内容 事業報告・事業計画、社協だより、共同募金運動、各種催しの告知・募集 他

ウ 社協リーフレットの作成・配布 各種研修、視察来訪団体、来所者等へ随時配布

エ 福祉のまちづくり出張トーク

平成 31 年 4 月 16 日	県立保健福祉大学 ボランティア市民活動論 (ボランティア活動について)
令和元年 5 月 16 日	関東学院大学 ボランティア活動について
令和元年 6 月 5 日	衣笠地区社会福祉協議会 衣笠地区社会福祉推進委員連絡会 (社会福祉推進委員制度と見守り活動について)
令和元年 6 月 16 日	ヒューマン地域福祉懇談会 (大楠地区社会福祉協議会と共催) (地域における連携と課題の共有について)
令和元年 7 月 5 日	岩戸ともしびチーム研修会 (岩戸ともしびチームの始まりと地域活動について)
令和元年 12 月 4 日	浦賀地区社会福祉協議会 浦賀・鴨居地区社会福祉推進委員全体会 (社会福祉推進委員の役割・活動について)
令和 2 年 1 月 16 日	関東学院大学社会福祉学科相談援助実習指導 (社会福祉協議会における相談援助活動について)
令和 2 年 2 月 6 日	三春町地区社会福祉推進委員研修会 (地域助け合い活動と社会福祉推進委員について)
よこすか市民後見人等運営事業説明等 7 頁 1-(2)-ス 「事業・制度説明」に掲載	

(2) 啓発活動事業

12 頁 3-(1) 「「やさしさ広がれ」ふれあいフェスティバル」に掲載

5 身近な地域の福祉活動を進めていこう

(1) 18 地区社会福祉協議会活動支援

ア 地区社協活動支援事業

(ア) 地区懇談会の開催

令和 2 年 3 月 2 日 大津地区社協 ※中止

(イ) 地区社協活動拠点支援

地区ボランティアセンターの活用方法に関する情報交換 (18 地区社協)

(ウ) ふれあい・いきいきサロン支援

10 頁 2-(1) ウ「ふれあいサロン活動の推進」に掲載

(エ) 地区社協活動支援

よこすか地域福祉サミット 2019 の開催

令和元年 12 月 20 日 総合福祉会館 ホール 236 人

(内訳) 地区社協部会 35 人

教育文化福祉部会 6 人

民生委員部会 38 人

施設部会 30 人

団体部会 8 人

保護司部会 5 人

町内会長・自治会長等 85 人

地域包括支援センター・障害者相談サポートセンター 11 人

行政関係者 15 人

地域福祉に関心のある方 3 人

テーマ 「～地域の仲間と知り合おう！話し合おう！楽しもう！～

『地域の〇〇×〇〇で こんなことができました！！』

講師 社会福祉法人全国社会福祉協議会 中央福祉学院 副部長 後藤 真一郎 氏

(元厚生労働省 社会・援護局 地域福祉課 地域福祉専門官)

実践報告

① 福祉施設の地域貢献と買い物送迎バス

ヒューマン 施設長 森 弘樹 氏

大楠地区社協 会長 長塚 武士 氏

② 地域でやってみた！婚活パーティー

久里浜地区社協 事務局長 鮎澤 照代 氏

③ 防災と青少年の地域活動

武山地区社協 副会長 米山 豊平 氏

情報交換 地域の仲間と話し合おう (グループワーク)

地区社協会長・事務局会議の開催 (地区社協の交付金・助成金について 他)

令和 2 年 2 月 13 日 市社協 第 2 会議室 43 人

(内訳) 地区社協会長 14 人

地区社協事務局担当者 29 人

イ	社会福祉推進委員連絡会設置促進		
	社会福祉推進委員連絡会育成費の交付	900,000 円	(18 地区)
ウ	地区社協育成費の助成	5,857,000 円	(18 地区)
エ	地域活動事業費の助成	25,196,918 円	(18 地区)
オ	社会福祉推進委員活動費の助成	9,355,950 円	(月額 450 円)
	令和 2 年 3 月 31 日現在現員数	1,718 人	(定数 1,972 人)
カ	地区ボランティアセンター活動育成事業		
	地区ボランティアセンター運営費の助成	20,644,800 円	(17 地区)
キ	年末たすけあい援護費		
	25 頁 7-(1) 「共同募金運動の推進」に掲載		

(2) よこすかボランティアセンターの運営

ア	ボランティア活動の相談・登録・調整	2,911 件
	(内訳) ボランティア活動の相談	110 件
	ボランティア依頼の相談	327 件
	その他の相談	2,474 件

(ア) ボランティア活動の相談内容

相談者	相談内容						合計	
	ボランティア 希望、活動 上の相談	ボランティア依頼の相談				計		その他 の相談
		相談 のみ	他団体 連携	依頼	小計			
個人	88	49	23	8	80	168		
施設、団体、事業所等	8	90	2	82	174	182		
登録 VG・V	6	6	4	8	18	24		
市行政		10		15	25	25		
地区社協・VC	3	7	1	2	10	13		
学校				2	2	2		
他市区町村社協								
その他	5	11		7	18	23		
合計	110	173	30	124	327	437	2,474	2,911

※V はボランティア、VG はボランティアグループ、VC はボランティアセンターを表す。

(イ) ボランティア依頼の相談内容

相談者区分		内容								計
		付添	手伝い	出演	イベント	一時保育	趣味	地域活動	その他	
高齢	個人	1						1	6	8
	施設・団体・事業所		1	26	6		1			34
	登録VG・V									0
	市行政				2					2
	地区社協・VC			15					3	18
	他地区町村社協									0
障がい	個人									0
	施設・団体・事業所		3	3						6
	登録V・VG					2				2
	市行政			1						1
	その他					4				4
児童	施設・団体・事業所					18				18
	登録VG・V									0
	市行政					6				6
	他地区町村社協									0
	その他			3		1				4
その他	施設・団体・事業所					9				9
	市行政									
	登録V・VC				1					1
	他地区町村社協									
	その他				1					1
合計		1	4	48	10	40	1	1	9	114

※V はボランティア、VG はボランティアグループ、VC はボランティアセンターを表す。

(ウ) その他の相談内容

内訳	相談件数
事務連絡	921
車いす	378
問い合わせ	363
団体支援	28
相談調整	784
合計	2,474

(エ) ボランティア登録数 個人 275 人（実数） 団体 132 団体

(オ) 活動分野別登録状況

活動分野	個人ボランティア	ボランティア団体	構成員数
高齢福祉	129 人	21 団体	512 人
障害福祉	114 人	25 団体	1,040 人
児童福祉	112 人	10 団体	301 人
その他	75 人	7 団体	120 人
福祉全般		73 団体	2,698 人
合計	延 430 人	136 団体	延 4,671 人

※活動分野別登録状況にある個人・団体ボランティアの人数は、活動分野を複数選択しているため、実数とは異なる。

イ ボランティア相談員・コーディネーター研修会の開催

開催日・場所	内容
令和元年 6 月 20 日 総合福祉会館 視聴覚研修室	テーマ 「地区ごとのボランティアニーズの傾向と対応例」 第 1 部 地区ボランティアセンターの活動報告をもとにそれぞれの地区でどういったボランティアニーズがあるかを考える 第 2 部 グループワーク：ニーズに合わせてどんなボランティア活動が考えられるかシミュレーションを行う 参加者：31 人
令和元年 12 月 17 日 総合福祉会館 第 2 会議室	テーマ 「災害発生時の地区ボランティアセンターの可能性について考える」 第 1 部 よこすかボランティアセンターで受けた相談事例とその解説 第 2 部 事例をもとに災害発生時に地区ボランティアセンターでどのような対応が考えられるか意見交換を行う 参加者：17 人

(3) 広報活動事業

ア 「ボランティアニュース」の発行 4 回／14,000 部（各回 3,500 部）

イ ボランティア活動のしおりの発行 「わたしが動くことで幸せになる人がいる」 500 冊

ウ ホームページによる情報提供事業 (<http://www.yokosuka-shakyo.or.jp/vc/>)

更新内容 ボランティア募集中、講座・講演会・イベント情報、ボランティアニュース、新型コロナウイルスによるボランティア活動・地区ボランティアセンター開所状況 等

(4) ボランティア育成事業

ア ボランティアスキルアップ事業

ボランティアスキルアップ研修の開催

登録ボランティアを対象に、知識や技術の向上、活動分野の拡大を目的に開催した。

開催日・場所	内容
令和元年 9 月 19 日 総合福祉会館 視聴覚研修室	「ボランティア活動をする上での障害のある方との接し方」 横須賀市福祉部障害福祉課 就労支援係 長島 徹治 氏 障害者と関わる：障害とは何か、障害のある方との接し方について考える グループワーク：こんな時どうするかグループごとに考えシミュレーションを行う 参加者：36 人

令和元年 11 月 29 日 ボランティアセンター 第 5 活動室	「布おもちゃ作りボランティアを体験しよう」 よこすか布おもちゃグループ“ポケット” 布おもちゃグループ“ポケット”とは ワークショップ：布おもちゃを作ってみよう 参加者：16 人
令和 2 年 2 月 13 日 ボランティアセンター 第 3 活動室	「高齢者の方とのより円滑なコミュニケーションを目指して」 NPO 法人ビーイング久里浜 代表 前田 房子 氏 高齢者の方の見え方や聞こえ方を体験してみよう 参加者：17 人

イ ボランティア連絡協議会助成

横須賀市ボランティア連絡協議会への助成 90,000 円

ウ ボランティア養成講座

(ア) 運転ボランティア養成講座 修了者：42 人

令和元年 9 月 7 日・8 日 総合福祉会館 視聴覚研修室 他

「ハンディキャブ『よこすか』」の運転ボランティアや非営利団体による移動サービスの運転者として活動するための講習会。利用者の理解や接遇・乗降介助等の対応、移動サービスの法律・制度などの講義と演習、福祉車両操作・運転実技（実車）などを実施した。講習修了者には国土交通大臣認定修了証を発行した。

(イ) 障害者外出支援ボランティア養成講座 補講 受講者：6 人

前年度受講者を対象に車いす操作法の歩行を実施した。

平成 31 年 4 月 1 日 総合福祉会館及びその周囲

(ウ) つながるボランティア養成講座 ※中止

エ 各種保険の取り扱い

保険種別（全国社会福祉協議会）	受付(件)	加入者数(人)
ボランティア活動保険	144	938
ボランティア行事用保険	87	9,491
福祉サービス総合補償	28	31,422
送迎サービス補償	0	0
合計	259	41,851

(5) 福祉機材等貸出事業

内容		件数
活動室（第 1～5 活動室、教養活動室）		2,273 （延 29,603 人）
福祉機器(①)	車いす	205
視聴覚資料(②)	放送機器	0
	ビデオテープ	3
合計(①+②)		208

※その他印刷機、コピー機の貸し出し

(6) 布おもちゃ・布えほん製作貸出事業

製作協力 布おもちゃグループ“ポケット”
 貸出作品数 布おもちゃ 104 種類 348 件
 布えほん 19 種類 209 件
 貸出件数 557 件

(内訳)

	布おもちゃ	布えほん	合計
個人	262	91	353
団体	155	49	204
合計	417	140	557

(7) 布おもちゃ親子サロン「“ポケット”・ひろば」の開催

毎月第 2 金曜日 10 時～12 時 30 分 総合福祉会館 教養活動室
 全 8 回 (8・1 月を除く毎月 1 回、2・3 月は※中止) 延 85 家族／185 人
 0 歳～6 歳児(未就学児)を子育て中の親子を対象に、布おもちゃ・布えほんを通じて遊び、交流した。

(8) おもちゃの病院の開催

修理件数 延 388 件
 内訳 ①通常開院 修理件数 318 件
 毎月第 1 土曜日 10 時～12 時(全 12 回) ボランティアセンター活動室他
 ②臨時開院 修理件数 70 件 (全 4 回)
 令和元年 7 月 21 日 湘南たかとり福祉村 14 件
 令和元年 9 月 22 日 不入斗町内会 4 件
 令和元年 10 月 26 日 横須賀基督教社会館 7 件
 令和元年 11 月 10 日 わんぱくフェスティバル 45 件

(9) 当事者団体組織化助成 当事者組織化助成事業助成金 申請なし

(10) ひくてあまたプロジェクト(「生涯現役」フォーラム)

ア 生涯現役フォーラム実行委員会(ひくてあまたプロジェクト実行委員会) 3 回
 市民活動サポートセンター、生涯学習財団、シルバー人材センター、市社協と横須賀市関係各課で実行委員会を組織し、団塊世代が地域活動に参加するきっかけづくりの場を企画、実施した。

イ 講座

令和元年 11 月 16 日 県立保健福祉大学 講堂他 参加者 2,017 人
 「シニアの生きがいづくりが社会を変える」
 神奈川県立保健福祉大学前学長 東京ボランティア・市民活動センター所長 山崎 美貴子 氏
 「認知症への正しい理解」
 神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部 看護学科高齢者看護学講師 黒河内 仙奈 氏

ウ 活動紹介

布おもちゃグループ“ポケット”、おもちゃの病院

6 さまざまな人たちを支援できる活動を進めていこう

(1) 災害ボランティア事業

ア 災害時ボランティアセンター運営検討会の開催

令和元年 5 月 14 日	出席者：横須賀災害ボランティアネットワーク・市社協・市
令和元年 9 月 20 日	出席者：横須賀災害ボランティアネットワーク・市社協・市
	※市は、福祉部健康保険課・福祉総務課、市長室危機管理課

イ 災害時ボランティアセンター設置運営マニュアルの改訂

令和元年 9 月	改訂
----------	----

ウ 災害時ボランティアセンター設置運営訓練の開催

災害時ボランティアセンターの組織体制（総務班・情報班・ボランティア対応班）を踏まえた市民参加型の災害ボランティア活動体験として実施した。

令和元年 11 月 17 日	総合福祉会館いこいの広場、ホール、港南地区ボランティアセンター
参加者：46 人	

（内訳）一般 13 人、災害時ボランティアセンターコーディネーター養成講座受講者 3 人、横須賀市 10 人、市社協 5 人、港南地区ボランティアセンター 3 人、横須賀災害ボランティアネットワーク 12 人

エ 横須賀しゃべり場の開催

横須賀災害ボランティアネットワークと横須賀市との共催により、東日本大震災により市内に避難された方々の交流会や相談会を実施した。

令和元年 7 月 13 日	海軍カレーを料理し“楽しく”愉快地“元気よく行こう！”	
	本町コミュニティセンター調理講習室他	参加者 14 人
令和元年 10 月 26 日	鎌倉歴史散策ツアー交流会	参加者 19 人
令和 2 年 1 月 15 日	津久井浜観光農園いちご狩りでの交流	参加者 42 人

(2) 成年後見制度検討会

あんしんセンター職員全員によるセクション・ミーティングの機会を利用し、日常生活自立支援事業とよこすか市民後見人等運営事業や成年後見制度との連携について検討を行った。

7 さまざまな機関・団体・個人が協働して、大きな力を生み出していこう

(1) 共同募金運動の推進

ア 目標額 75,000,000 円

イ 募金実績 108,128 件 69,213,878 円

募金内訳	件数	実績額(円)
戸別募金	107,239	62,095,287
街頭募金	155	1,698,388
法人募金	324	2,087,045
職域募金	244	2,226,769
学校募金	78	537,058
イベント募金	20	81,992
その他の募金	68	487,339
合計	108,128	69,213,878

ウ 配分内訳 (ア) + (イ) = 69,213,878 円

(ア) 一般募金分（県共同募金会配分）

配分内訳	配分額(円)
県内社会福祉施設・団体等	41,528,327

(イ) 年末たすけあい募金分（市社協配分）

配分内訳	件数	配分額(円)
18 地区社会福祉協議会【翌年度地域福祉事業費】	19	25,256,551
障害者地域作業所・地域活動支援センター	24	1,140,000
障害者関係団体（障害者自身の団体・障害児者親の会）	18	435,000
在宅障害者地域訓練会	25	610,000
児童養護施設・乳児院	3	174,000
里親会	1	15,000
老人クラブ連合会	1	55,000
合計	91	27,685,551

(2) 多種・多様な機関・団体等相互の連携づくりの支援

ア 乳幼児・学童コミュニティケア研究会への参加 3 回

認定子ども園善隣園の呼びかけにより、田浦地区内の児童福祉関係機関・団体等が集まり、地域の子育てに関する各種テーマを設定して調査・研究を行った。

イ 地域ケア会議等への参加

横須賀市高齢福祉課、地域包括支援センター主催の地域ケア会議等に参加し、個別支援の事例から、さまざまな分野の多職種関係者により地域課題を把握、共有し、効果的な課題解決の方法を検討した。

高齢者地域ケア会議（本庁第一地域包括ケアセンター）への参加	1 回
包括的ケア会議（本庁第二地域包括支援センター）への参加	1 回
大津地域ケア会議（大津地域包括支援センター）への参加	3 回

ウ よこすか地域支え合い協議会（高齢者生活支援体制整備推進会議）等への参加

市及び各地区において開催された関係会議等へ出席・参加した。

よこすか地域支え合い協議会	4 回
追浜地域支え合い協議会	4 回
田浦地域支え合い協議会	4 回
田浦地域支え合い実践研修	2 回
田浦地域支え合い実践懇談会	3 回
大津地域支え合い協議会	4 回
大津地域支え合い実践研修	2 回
浦賀地域支え合い協議会	4 回
浦賀地域支え合い講演会	1 回
北下浦地域支え合い協議会	4 回
久里浜地域支え合い協議会	5 回
久里浜地域支え合い協議会小委員会	1 回
第 1 層協議体ワーキングチーム	2 回
横須賀市福祉部高齢福祉課地域力推進係との打合せ	2 回
追浜地域支え合い協議会・浦賀地域支え合い協議会情報交換会	1 回
支え合いフォーラム（横須賀市）	1 回
生活支援体制整備事業研修会（横須賀市）	1 回

エ 在宅療養連携会議への参加

医療・福祉の地域連携を推進し、関係機関のネットワークの構築を目指す会議（横須賀市健康部地域医療推進課主催。会議構成員は民生委員、市社協はオブザーバー）に参加した。

全体会議	2 回
専門部会 A チーム（広報啓発検討専門部会）	2 回
地域包括ケアフォーラム	1 回
医療と福祉をつなぐパネル討論会	1 回

オ プラットホーム事業検討会への参加

市内の高齢者施設・障害者施設の代表者が市内におけるプラットホーム事業の在り方等について検討を行った。

5 回

カ 鶴が丘人社プロジェクトへの参加

しろいにじの家が中心となり、所在地である鶴が丘地域を基盤に上町第 2 地区社協・上町第 2 地区民児協等と協働し、ケアローソン、町内会等を巻き込み、神奈川県立福祉大学とも連携し、地域の課題と解決のための連携等について、アンケートの実施と研究討議を行った。

7 回（打合せ含む）

キ はまゆうクラブよこすか（横須賀市老人クラブ連合会）・横須賀市社会福祉協議会連絡会の開催

情報交換	1 回
懇親会	1 回

(3) 地域福祉活動計画推進委員会の開催

18 頁 5-(1)-ア- (ア)「地区懇談会の開催」で地域の課題・情報の収集、進捗状況の調査。
各部会、会議、研修会、行事等で、計画書を配布、周知。 ※中止

(4) 地域福祉活動計画担当者会議（プロジェクトZ）の開催

事務局各課等で随時開催

(5) 横浜 DeNA ベイスターズファームホームゲーム 2019 招待事業（湘南衣笠ゴルフチャリティシート）

招待試合数	6 試合
招待団体数	延 25 団体
招待人数	延 116 人

(6) 横浜 F・マリノス ホームゲーム招待事業に協力

招待試合数	11 試合
招待団体数	延 46 団体
招待人数	延 311 人

(7) 福祉人材の育成・確保

ア 実習生の受け入れ

令和元年 8 月 3 日～9 月 19 日（うち 23 日）県立保健福祉大学 2 人

令和元年 8 月 15 日 県立保健福祉大学 2 人（福祉事務所からの実習生）

イ 福祉のしごと☆就職相談会

33 頁 8-(6)-ア 「施設部会」に掲載

(8) その他の業務

ア 県共同募金会横須賀市支会事務局

25 頁 7-(1) 「共同募金運動の推進」に掲載

横須賀市支会委員会の開催 1 回

令和元年 7 月 29 日 総合福祉会館 ホール

令和 2 年 3 月 25 日 総合福祉会館 ホール ※中止

支援行政センター館長・担当職員合同研究会の開催 1 回

令和元年 7 月 19 日 市社協 第 2 会議室

令和 2 年 3 月 6 日 市社協 第 2 会議室 ※中止

街頭募金打ち合せ会議の開催

令和元年 8 月 21 日 市社協 第 2 会議室

本庁管内戸別募金打ち合せ会議の開催

令和元年 9 月 3 日 総合福祉会館 ホール

市支会会計監査

令和元年 6 月 18 日 市役所 1 号館 監査委員事務局

県共同募金会配分委員会への出席	4 回
県共同募金会支会事務局長合同会議への出席	0 回
県共同募金会研究委員会への出席	1 回
県共同募金会担当者会議への出席	1 回

イ 横須賀市民生委員児童委員協議会事務局

34 頁 8-(6)-イ「民生委員部会(横須賀市民生委員児童委員協議会事務局)」に掲載

ウ 横須賀市ボランティア連絡協議会事務局

総会 令和元年 5 月 18 日 総合福祉会館 視聴覚研修室
 講演 「持続可能な 17 の開発目標 (SDGs) とは何か？」
 “食糧危機” ～私たちにできること～
 講師 NPO 法人 神奈川フードバンク・プラス理事長 本岡 俊郎 氏

役員会 12 回

ボランティア学習会 令和元年 7 月 27 日 総合福祉会館 ホール
 第 1 部 講演 「健康寿命をのばしましょう」
 ～ 食の観点から ～
 講師 横須賀市健康部保健所健康づくり課
 管理栄養士 小菅 直子 氏
 第 2 部 講演 「いかに毎日を動いて過ごすか？」
 ～ 継続は力なり！ ～
 講師 横須賀市健康部保健所健康づくり課
 保健師 矢内 涼子 氏
 第 3 部 講演 わしの健康法「一杯の水と塩水で鼻のうがい…」
 ～ あと 5 年、あと 5 年と言い続けて もう 15 年 ～
 講師 船津 邦男 氏

障害者週間キャンペーン

プレイベント～あったかハート交流会～ 令和元年 11 月 30 日 総合福祉会館 ホール
 障害者団体の活動発表 参加 8 団体
 手話を学んでみよう！

神奈川県福祉子どもみらい局福祉部地域福祉課
 体験発表とミニコンサート ～視覚障害を乗り越えて～
 ピアノ演奏者 倉 禎一 氏
 ソプラノ歌手 大石 亜矢子 氏

元気いっぱいのパフォーマンス
 社会福祉法人長岡児童福祉園会
 幼保連携型認定こども園 長岡こども園

障害者団体活動紹介パネル展

令和元年 11 月 25 日～12 月 1 日 横須賀モアーズシティ サンパティオ
 令和元年 11 月 30 日 総合福祉会館 ホール
 令和元年 12 月 2 日～12 月 6 日 市役所会計課前掲示板
 地域作業所・sukasuka-ippo 製作品の物品販売、地域作業所マップ配布
 令和元年 11 月 29 日～12 月 1 日 横須賀モアーズシティ モアーズストリート
 横須賀中央駅前広場

令和元年 11 月 30 日 総合福祉会館 5 階ロビー
参加団体代表者会議 3 回
キックオフフェスタ 令和 2 年 3 月 7 日 総合福祉会館 ホール ※中止
参加団体説明会 1 回
参加団体反省会 1 回（中止に伴う精算報告他）

その他

横須賀市社会福祉協議会事業に参加・協力
共同募金横須賀市支会の街頭募金への参加・協力
横須賀災害ボランティアネットワークへの参加・協力

エ 横須賀災害ボランティアネットワーク事務局

総会 令和元年 5 月 24 日 市社協 第 2 会議室
講演 「三浦半島活断層群の地震危険と備え」
講師 東京経済大学名誉教授 吉田 博明 氏

役員会 6 回

運営委員会 12 回（毎月第 2 火曜日）

災害時ボランティアセンター運営検討会

24 頁 6-(1)-ア 「災害時ボランティアセンター運営検討会の開催」に掲載

災害時ボランティアセンター設置運営訓練

24 頁 6-(1)-イ 「災害時ボランティアセンター設置運営訓練の開催」に掲載

災害時ボランティアセンターコーディネーター養成講習会

令和元年 10 月 19 日 総合福祉会館 ホール他

参加者 58 人（受講者 41 人・スタッフ 15 人・事務局 2 人） 講習課程修了者 41 人

（参考）平成 17 年度～令和元年度までの修了者数 448 人（実人数）

横須賀しゃべり場の開催

24 頁 6-(1)-ウ 「横須賀しゃべり場の開催」に掲載

災害時におけるインターネット活用講座

令和元年 8 月 17 日 ボランティアセンター第 2 活動室

スマホ、PC を使って DITS（災害情報投稿システム）を実践した。

寒冷期避難所宿泊体験

令和 2 年 1 月 18 日、19 日 浦賀中学校 体育館

参加者 58 人

災害ボランティアネットワーク運営委員によるDIG、DITSを使用した街歩き訓練

令和元年 12 月 14 日

DIG（災害図上訓練）、DITS を使用し、汐入駅周辺の情報収集し検証した。 参加者 11 人

講師：KSVN 副理事 植山 利昭 氏、葉山 SVN 吉田 見岳 氏

途中危険箇所・考えられる被害等を考慮して実施（本部との位置情報確認・情報連絡）

その他

参加事業 ビッグレスキューかながわ、赤い羽根共同募金街頭募金、葉山災害ボランティア
ネットワーク災害時ボランティアセンター設置運営訓練、のたろんフェアなど

実施事業 ICT・SNS 研究勉強会、神奈川災害ボランティアネットワーク・三浦半島地区地
域災害ネット連絡会への参画など

オ 「やさしさ広がれ」ふれあいフェスティバル実行委員会事務局

12 頁 3-(1) 「「やさしさ広がれ」ふれあいフェスティバルの開催」に掲載

実行委員会 5 回

令和元年 5 月 9 日 市社協 第 2 会議室

令和元年 7 月 24 日 市社協 第 2 会議室

令和元年 9 月 20 日 市社協 第 2 会議室

令和元年 12 月 11 日 市社協 第 2 会議室

令和 2 年 2 月 17 日 市社協 第 2 会議室

横須賀市社会福祉協議会、横須賀市、横須賀市民生委員児童委員協議会、横須賀商工会議所

横須賀市保育会、横須賀・三浦作業所連絡会、横須賀市障害者団体連絡協議会

横須賀市老人クラブ連合会、横須賀市ボランティア連絡協議会

横須賀市シルバー人材センター、おもちゃドック『よこすか』、横須賀中央さつき会

監査 1 回

参加団体会議 3 回

カ 横須賀市保育会事務局支援

総会 2 回

第 52 回横須賀市保育事業大会

令和元年 9 月 14 日 県立保健福祉大学 講堂 参加者 285 人

役員会 5 回

委員会活動 5 回

広報誌発行 1 回

令和元年度神奈川県保育のつどい

令和元年 12 月 7 日 県立音楽堂

第 55 回神奈川県保育賞 進藤 千鶴子 氏（長井婦人会保育園）

キ 第 66 回横須賀市社会福祉大会

令和元年 6 月 2 日 総合福祉会館 ホール

市長表彰 村上 まさみ 氏 他 104 人

市長感謝 公益法人大日本書芸院 他 6 団体

市社協会長表彰 長谷川 和子 氏 他 140 人・3 団体

市社協会長感謝 株式会社エイヴィ

ク 第 68 回神奈川県社会福祉大会

令和元年 10 月 18 日 県立青少年センター

神奈川県介護賞 石渡 千恵子 氏

かながわ福祉みらい賞 加藤 あゆ美 氏

県知事表彰（共同募金運動功労者） 武山地区社会福祉協議会

県社協会長表彰（永年勤続功労者） 川嶋 徳子 氏（民生委員児童委員）他 65 人

県社協会長表彰（ボランティア功労団体） 国際交流にほんごひろば 他 2 団体

県社協会長表彰（優良地区社会福祉協議会） 上町第 2 地区社会福祉協議会

県社協会長感謝（永年勤続功労者） 岩田 勝江 氏（民生委員児童委員）他 28 人

県共募会長感謝（団体） 久里浜地区社会福祉協議会 他 5 団体

ケ 湘南ブロック社会福祉協議会連絡協議会

幹事会	令和元年 7 月 2 日	葉山町社会福祉協議会 会議室
総会	令和元年 8 月 9 日	茅ヶ崎市社会福祉協議会 B 会議室
研修会	※中止	

コ その他

名義後援	44 件
------	------

8 円滑な法人運営をめざして

(1) 理事会の開催

開催日	議事
平成 31 年 4 月 (決議の省略)	議案第 1 号 辞任に伴う補欠の理事選任候補者の推薦について 議案第 2 号 評議員会の招集について
令和元年 6 月 10 日	議案第 3 号 平成 30 年度事業報告について 議案第 4 号 平成 30 年度社会福祉事業収入支出決算について (監査報告) 議案第 5 号 定時評議員会の招集について 議案第 6 号 任期満了に伴う理事選任候補者の選任について 議案第 7 号 任期満了に伴う監事選任候補者の選任について 議案第 8 号 評議員選任・解任委員会委員の選任について 議案第 9 号 評議員選任候補者推薦について 議案第 10 号 評議員選任・解任委員会の招集について 議案第 11 号 定款の変更について 報告事項 その他
令和元年 6 月 26 日	議案第 12 号 任期満了に伴う会長の選定について 議案第 13 号 任期満了に伴う副会長の選定について 議案第 14 号 任期満了に伴う常務理事の選定について 議案第 15 号 任期満了に伴う顧問の委嘱について 報告事項 その他
令和元年 12 月 (決議の省略)	議案第 16 号 補欠の理事候補者の選任について 議案第 17 号 評議員会の招集について 議案第 18 号 補欠の評議員候補者の選任について 議案第 19 号 評議員選任・解任委員会の招集について
令和 2 年 3 月 (決議の省略) ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため	議案第 20 号 令和 2 年度事業計画(案)について 議案第 21 号 令和 2 年度社会福祉事業収入支出予算(案)について 議案第 22 号 令和 2 年度社会福祉事業収入支出補正予算(案)について 議案第 23 号 令和元年度評議員会(第 4 回)の招集について 議案第 24 号 定款細則中改正について 議案第 25 号 評議員選任・解任委員会運営規程中改正について 議案第 26 号 苦情解決に関する規程の制定について

(2) 評議員会の開催

開催日	議事
平成 31 年 4 月 (決議の省略)	議案第 1 号 辞任に伴う補欠の理事の選任について
令和元年 6 月 26 日	議案第 2 号 任期満了に伴う理事の選任について 議案第 3 号 任期満了に伴う監事の選任について 議案第 4 号 平成 30 年度事業報告について 議案第 5 号 平成 30 年度社会福祉事業収入支出決算について (監査報告) 議案第 6 号 定款の変更について 報告事項 その他
令和 2 年 1 月 (決議の省略)	議案第 7 号 補欠の理事の選任について
令和 2 年 3 月 (決議の省略) ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため	議案第 8 号 令和 2 年度事業計画(案)について 議案第 9 号 令和 2 年度社会福祉事業収入支出予算(案)について 議案第 10 号 令和元年度社会福祉事業収入支出補正予算(案)について

(3) 監事会の開催

令和元年 5 月 27 日

(4) 評議員選任・解任委員会の開催

令和元年 6 月 17 日

令和 2 年 1 月 28 日

(5) 正副会長会議の開催

令和元年 5 月 20 日

令和元年 9 月 25 日

令和元年 12 月 6 日

(6) 部会の開催 (地区社協・民生委員・保護司・団体・施設・教育文化福祉)

ア 施設部会

総会 1 回

役員会 2 回

施設部会研修会

令和元年 6 月 11 日 総合福祉会館 視聴覚研修室 参加者 58 人

「横須賀市地域福祉計画について」

講師 横須賀市副市長 永妻 和子 氏

施設職員研修会

令和2年1月21日 横須賀セントラルホテル 参加者 167人

「幸せに満たされる練習」

講師 浄土宗光琳寺副住職 井上 広法 氏

福祉のしごと☆就職相談会

令和元年11月27日 横須賀商工会議所 多目的ホール

参加法人 15法人 37人

就職支援ガイダンス 来場者数 37人

「福祉の仕事について」

「現場職員からのメッセージ」

就職相談会 来場者数 62人（内 58人求職者） ブース着席延数 69人

参加法人打合せ会議 2回

参加法人反省会 1回

寄付品の受入・配布状況

令和元年10月30日 (株)ベルジャポン 寄贈品：キリ&スティック

配布状況 37施設 894ケース（1ケース12個入り）

福祉のしごと☆魅力発信

令和元年11月1日～11月29日 総合福祉会館 いこいのスペース

パネル展示

イ 民生委員部会（横須賀市民生委員児童委員協議会事務局）

常任理事会 12回（うち1回は文書審議）

理事会 3回（臨時理事会1回を含む）
（うち1回は文書審議）

監事会 1回

正副会長会議 1回

横須賀市民生委員児童委員大会

令和元年5月23日 ヨコスカ・ベイサイド・ポケット 参加者 453人

第1部 式典

第2部 講演 演題 地域福祉の推進と民生委員児童委員の役割
～連携・協働の主体として活動する～

講師 国際医療福祉大学教授 小林 雅彦 氏

役員研修会

令和元年6月17日 市社協 第2会議室 参加者 54人

報告 全国互助共励事業「指定民生委員児童委員協議会」実践報告

報告者 浦賀第1地区民生委員児童委員協議会会長 高橋 昌 氏

講演 「児童相談所の機能と役割、児童委員・主任児童委員との連携について」

講師 横須賀市児童相談所里親・家族支援担当主任 府川 健太郎 氏

令和2年1月22日 よこすか平安閣 参加者 54人

講演 「データで見る地域の姿と地域福祉推進の方向性」

講師 横須賀市副市長 永妻 和子 氏

役員情報交換会 1回

令和2年1月22日 よこすか平安閣 参加者 61人

初任者研修会

令和2年2月5日 総合福祉会館 ホール 参加者 168人

① 民生委員児童委員活動における心構え

講師：横須賀市民生委員児童委員協議会 会長 佐野 美智子

② 横須賀市の福祉施策と民生委員児童委員活動

講師：横須賀市福祉部福祉総務課地域福祉係長 杉山 賢一 氏

③ 横須賀市の高齢者福祉施策

講師：横須賀市福祉部高齢福祉課福祉サービス係 清家 悠里 氏

横須賀市福祉部高齢福祉課総合相談係長 小林 幸男 氏

④ 障害者手帳と障害福祉サービスについて

講師：横須賀市福祉部障害福祉課障害サービス事業推進係長 大内 泰之 氏

⑤ 横須賀市の児童福祉施策

講師：児童相談所副所長 小林 幸恵 氏

中央健康福祉センター館長 佐藤 晴子 氏

⑥ 社会福祉協議会と民生委員児童委員

講師：横須賀市社会福祉協議会地域福祉課長 稲葉 抄子

⑦ 活動記録・個別援助票・調査事務の記入方法と考え方

講師：横須賀市民生委員児童委員協議会事務局 稲葉 抄子

民生委員児童委員・社会福祉推進委員合同研修会（市社協と共催）

令和元年9月17日 よこすか芸術劇場 民生委員児童委員 455人

社会福祉推進委員 555人

その他地域関係者 6人

講演：愉しく福祉活動をつづけるコツ

講師：横須賀市レクリエーション協会 代表 岸 正晴 氏

ふれあいミニサロンの実施（「やさしさ広がれ」ふれあいフェスティバルに参加）

運営スタッフ連絡会議 2回

ふれあいミニサロン 令和元年6月2日 市社協 第2会議室

運営スタッフ人数 40人（当日応援スタッフ含む）

当日来場者数 約870人

内容 アロマ芳香剤づくり・昔あそび（あやとり・お手玉・けん玉・羽子板・コマ回し）・

工作（ストロー竹とんぼ・傘袋バランス風船）・折り紙・バルーンアート・落語紙

芝居・合唱・ボッチャ・ビンゴゲーム）・腹話術

民生委員・児童委員PR用ティッシュ・パンフレットの配布

民生委員児童委員の紹介パネル展示

運営スタッフ反省会 令和元年6月14日

地域包括ケアフォーラムへの参加（主催：横須賀市 在宅療養連携会議）

令和元年11月16日 県立保健福祉大学

内 容：活動紹介パネル、ポスターの掲示・民生委員児童委員活動紹介DVDの放映・各種

グッズの配布（・民生委員児童委員活動紹介リーフレット・民生委員児童委員周

知用ティッシュ・民生委員児童委員缶バッジ・児童虐待防止オレンジリボン）・

共同募金箱の設置（イベント募金の実施）

部会活動

研究広報部会

部会会議 12回（編集・校正作業含む）

部会研修	1 回
部会反省会	1 回
在宅福祉部会	
部会研修	2 回
部会反省会	1 回
児童福祉部会	
役員会	2 回
全体会	2 回

広報・啓発活動

「よこすか民児協会報」の発行（研究広報部会） 第 87 号・第 88 号
「子育てサロンカレンダー」の発行（主任児童委員連絡会） No.13・No.14

ウ 保護司部会

総会	1 回	
理事会	3 回	
総務部会・研修部会・犯罪予防活動部会・協力組織部会・広報部会	29 回	
支部長連絡会	5 回	
研修会	5 回	
第 69 回社会を明るくする運動の実施		
会報「更生保護よこすか」の発行	2 回（57 号・58 号）	
横須賀更生保護サポートセンター（リ・ボーンよこすか）の運営		
関係機関との連携・交流		

エ 地区社協部会

10 頁 2-(1) 「18 地区社会福祉協議会活動支援」に掲載

オ 団体部会

役員会	2 回	
令和元年 10 月 23 日	ボランティアセンター	第 1 活動室
令和 2 年 2 月 25 日	ボランティアセンター	第 5 活動室
総会（文書審議）	1 回	
研修会	1 回	
令和 2 年 1 月 20 日	市社協	第 2 会議室
「横須賀市の防災対策」		
講師：横須賀市市長室危機管理課 計画・啓発係長 石井 伸良 氏		

カ 教育文化福祉部会

文書審議	平成 31 年 4 月	理事の推薦について
	令和元年 5 月	評議員の推薦について
	令和元年 10 月	評議員の推薦について
「よこすか社協だより」の送付 4 回		

(7) 個人情報保護・情報公開への対応

情報公開請求なし

(8) 役員研修会

令和2年3月26日 総合福祉会館 視聴覚研修室 理事・監事・評議員等 ※中止

(9) 正会員・賛助会員の加入の促進

会員区分		会員数	会費 (円)
正 会 員	1 号会員	93 団体	651,000
	2 号会員	683 人	683,000
	3 号会員	51 団体	357,000
	4 号会員	7 機関	—
	5 号会員	18 団体／3 人	122,000
	合計		1,813,000
賛助会員	個人会員	320 人	688,000
	団体会員	46 件	260,000
	合計		948,000

(10) 福祉銀行基金等の管理運営**ア 寄付金の受入れ状況** (平成31年4月1日～令和2年3月31日)

寄付内容	受入・配分状況		受入状況		配分状況	
	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)
福祉銀行基金のために	46	33,774,766	福祉銀行基金へ積立			33,774,766
特定非営利活動法人ファミリアのために	2	514,756	特定非営利活動法人ファミリアへ配分			514,756
大楠地区社会福祉協議会のために	1	152,500	大楠地区社会福祉協議会へ配分			152,500
合 計	49	34,442,022	合 計			34,442,022

イ 寄付物品の受入・配布状況 (平成31年4月1日～令和2年3月31日)

物品名	受入・配布状況	受入 件数	配布等の状況
古切手他		80	日本キリスト教海外医療協力会（JOCS）へ送付他
ベルマーク		14	豊島小学校へ
チケット他		3	春光学園へ
キャップ		7	市民活動サポートセンターへ
雑巾、布巾		2	ふれあいキャンプにて使用
車椅子		1	ボランティアセンターにて使用
簿冊綴		1	ボランティアセンターにて使用
インクカートリッジ		1	
合計		109	

(11) 新年賀詞交歓会の開催

令和2年 1月 8日 総合福祉会館 ホール 参加者 会員等 226人

(12) 事業継続計画の策定

大規模地震、風水害等が発生し、通常業務の実施が困難となるような緊急事態においても、職員及びその家族の安全を確保しながら事業を適切に継続・運営することを目的とし策定。

平成31年4月 策定

令和元年10月 改訂